



認

知

症

カ

フェ

開設講座

全国に広がりつつある「認知症カフェ」。

この「開設講座」では、カフェの運営方法やスタッフの役割、意義や効果など、カフェ実践のための基本的なことについて学びます。

認知症カフェを運営している団体による実践報告と、参加者との意見交換を中心としたワークショップも予定しています。

これから「認知症カフェ」を開設したいと思う人や、行政の担当者、すでに実践をされていて、あらためて運営について考えたい人など、どなたでもご参加いただけます。

とき 2015年 **10月18日(日)**
10:00～12:30

ところ **福岡県中小企業振興センター**
大ホール
(福岡市博多区吉塚本町9-1)

参加費 **無料**

講師

武地 一さん

(京都大学医学部附属病院神経内科講師)

報告

増井 玲子さん

(介護老人保健施設健寿荘施設長)

横道 正克さん

(NPO法人城南健康ふれあい倶楽部理事長)

主催 **朝日新聞厚生文化事業団**

Program プログラム

講演

10:00 ~ 11:00

講演

「認知症カフェの意義と形態～開設のためのポイント」
▶ 武地一さん

ワークショップ

11:00 ~ 11:20

実践報告

「オレンジカフェ由布の取り組み」
▶ 増井玲子さん

11:20 ~ 11:40

実践報告

「ほっとカフェの取り組み」
▶ 横道正克さん

11:50 ~ 12:30

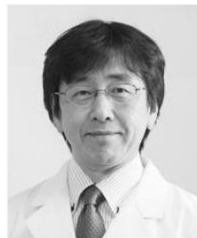
意見交換

▶ 武地一さん、増井玲子さん、横道正克さん

Profile プロフィール

武地 一さん

医学博士
京都大学医学部附属
病院神経内科講師



1986年京都大学医学部卒業。
日本老年医学会、日本認知症学会の専門医・指導医。
1999年より、京大病院で物忘れ外来を担当。
認知症ケアにおける認知症カフェの重要性を提唱している。
NPO法人オレンジコモンズ理事長。京都認知症カフェ連絡会
代表世話人。
2012年から、京都市内で店長として認知症カフェを運営。
著書に「認知症カフェハンドブック」(クリエイツかもがわ)。

増井 玲子さん

介護老人保健施設
健寿荘 施設長

大分県由布市の介護老人保健施設健寿荘で施設長を務めている。
2013年6月から町内の公民館(未来館)で認知症カフェを運営。
「オレンジカフェ由布」の愛称で、毎月第1～第3度土曜日に開催している。

横道 正克さん

NPO法人
城南健康ふれあい倶楽部
理事長

2012年1月に子どもから高齢者の心身の健康創りを目指し、NPOを設立。
現在は、子どもは放課後児童の居場所づくり、高齢者は認知症で困っている家族や
心配な方々が気軽に集う『認知症カフェ＝ほっとカフェ』を平日毎日開いている。

定員・参加費

定員 100人 (定員になりしだい締め切り)

参加費 無料

お申し込み方法

参加希望のすべての方の

①お名前(ふりがな)②郵便番号・ご住所③TEL・FAX
④職業を明記の上、Eメール、FAXのいずれかでお申
し込みください。

ホームページからも申し込めます。

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>

参加票を送付しますので、当日ご持参ください。

お申し込み・問い合わせ

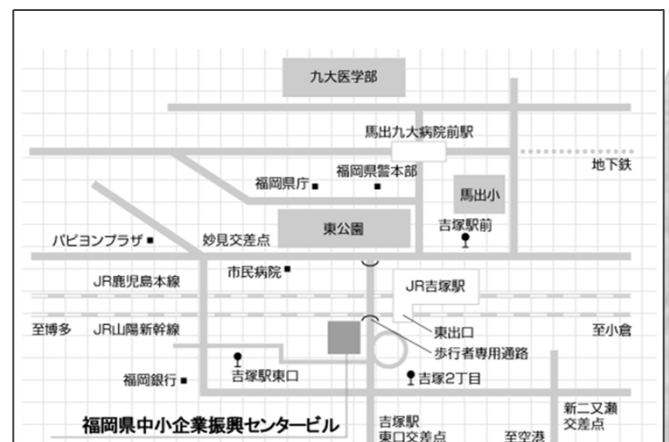
朝日新聞厚生文化事業団

「認知症カフェ」係

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

TEL: 03-5540-7446 FAX: 03-5565-1643

Email: cafe-fukuoka@asahi-welfare.or.jp



福岡県中小企業振興センター

JR 吉塚駅(東口) 徒歩1分

地下鉄 馬出九大病院前(3分出口) 徒歩10分

福岡空港からタクシー15分程度